令和６年３月

飯田創造館だより (No.63)

所在地　〒395-0013　飯田市小伝馬町１丁目 3541-1
電　話　0265-52-0333　ＦＡＸ　0265-52-0081
E-mail　iidasozo@naganobunka.or.jp　**休館：水曜日**
指定管理者　一般財団法人 長野県文化振興事業団

今年度も残すところあとわずかとなりました。この１年当館をご利用いただいたグループの皆様をはじめ、展示会等に足を運んでいただいた皆様、講座・講習会にご協力、ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

来年度も、芸術文化活動の拠点として気持ち良くご利用いただけるよう運営いたしますので、どうぞお気軽にご来館ください。

まもなく春本番♪

風越公園の木々の先が少しずつ膨らみ始め、暦の上では「春分の日」を迎えました。穏やかなイメージを持ちやすい春ですが、“花に嵐”という言葉があるように、気象の変化が激しい季節でもあるのです。

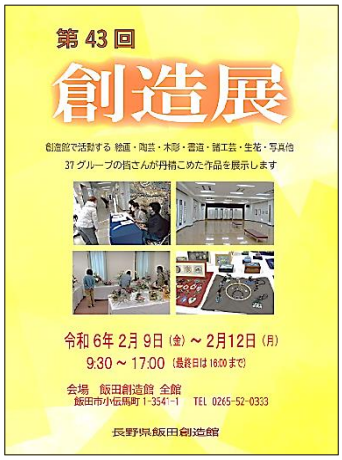
とくに朝晩と日中の寒暖差が大きいこの時期は、「春バテ」対策が重要です。春バテとは、春特有の環境の変化によって気分の落ち込み・疲労感が続くなど、体に現れる不調のことをいいます。春バテに負けないために大切なのは、ストレスを溜めず、体をゆっくり休めること。目もとや首もとを温めて睡眠の質を高めたり、音楽を聴いてリラックスしたり、疲れた体を労わる時間を作りたいですね。気分晴れやかに、春の陽気を楽しみましょう♪

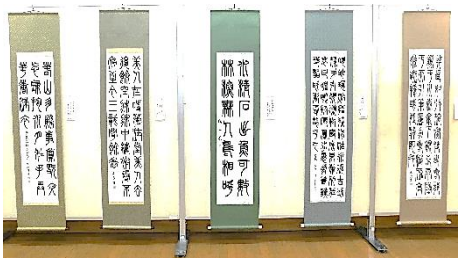
第 43 回創造展が開催されました

２月９日から 12 日まで４日間にわたり開催された第 43 回創造展は、37 グループ、380 人の皆様にご参加いただき、延べ 1,681 人の方にご観覧いただくことができました。開催にあたりご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。

開催期間中、作品をひとつひとつ熱心に見つめる来場者の姿がとても印象的で、作品に込められた思いはしっかりと見る方へ伝わっていたように思います。人の手によって丁寧に生み出された作品に溢れる作者の人柄や暖かさ、そして唯一無二の素晴らしさを改めて実感しました。

“世界にひとつだけの作品”たちの持つ、計り知れない価値を感じることのできる創造展が、出展される方にとっても貴重な場となっていたら大変嬉しく思います。





創造展を終えて…

多くのお客様にご観覧いただいた第 43 回創造展のようすとともに、出展された方々にとって創造展とはどのような存在なのか、直接伺ったお話の一部をご紹介します。

書道

“人に見てもらい、初めて作品が「完成」する場”

“利用している創造館での展示は特別”

手工芸

“趣味のきっかけづくりの場”

“1 年間制作を頑張ったご褒美”

“大切な仲間と目指す 1 年の目標”

“より良い作品を創りたいという意欲の源”

版画

“多くの作品のエネルギーを感じられる機会”

生花

“毎年の楽しみ、特別な思い入れがある”

絵画

“活動をする中での生き甲斐”

“自分の好きなものを認めてもらえる機会”

写真

“他グループとの連携の場”

“同じ創造館を利用する仲間の顔見せの場”

木彫

“1 年に 1 回の創造展が創作の励み”

“ほかのグループの作品から刺激を受けられる良い機会”

彫刻

“自分の、人の、新たな一面を知るチャンス”

“多くの人に見てもらえる大切な機会”

“作品と、人と、出逢いの場”

陶芸

“若い世代に興味を持ってもらうきっかけ”

“新たに挑戦したい作品・分野を見つけられる”